

ニュー スキン ジャパン 株式会社

「Children's Brighter Future : Food for Kids」プロジェクト開始
首都圏および東北地方の児童養護施設の子どもたちへ食品を定期的に寄付



ニュー スキン ジャパン 株式会社（本社所在地：東京都新宿区、代表取締役社長：ライアン ナピアスキー）は、「セカンドハーベスト・ジャパン (2HJ)」との共同プロジェクトとして、児童養護施設に定期的に食品を寄贈する「チルドレンズ ブライター フューチャー フード フォー キッズ Children's Brighter Future : Food for Kids ～子どもたちの明るい未来を創る～」を2014年1月よりスタートいたしました。

「チルドレンズ ブライター フューチャー フード フォー キッズ Children's Brighter Future : Food for Kids」(以下、フード フォー キッズ)は、ニュー スキン ジャパンが継続的に支援を続けている日本初のフードバンクである「セカンドハーベスト・ジャパン (2HJ)」との共同プロジェクトです。東京・神奈川・千葉・埼玉・福島・宮城・岩手の児童養護施設 104 カ所に、各施設で非常にニーズの高い物資である、お米・味噌・サラダ油・塩・醤油・砂糖といった基本的な食品を定期的に届け、子どもたちにより良い環境を提供することを目的としています。毎月2回、2HJのホームページをとおして食品の箱詰めをするボランティアを募り、ディストリビューターや社員だけでなく、誰でもご参加いただける機会を提供しています。

2014年1月15日(水)に、第1回目の「フード フォー キッズ」が台東区浅草橋の2HJ内で行われ、Force for Good アンバサダー*¹をはじめとするディストリビューター、社員の総勢 15 名が協力しながら、児童養護施設が日常的に必要な食品を入れた箱を 55 箱作成しました。

参加者は、「同じ食品を毎月支援することにより、施設運営資金を有効に子どもたちのために使える…そう考えると、フード フォー キッズはただ食品を送るだけではなく、子どもたちの未来を創るのに役立っていると感じました」と話しました。

また同日、子どもたちにより良い環境を提供していくことを目指す「フード フォー キッズ」のスタートにあたり、ニュー スキン ジャパン Force for Good 基金から2HJに、プロジェクトで寄贈するための食品・送料を含めた1年分の寄付金 600 万円*²を贈呈しました。

ニュー スキン ジャパンは、これからも子どもたちに輝く未来と笑顔を届けるために必要なサポートを実施してまいります。

*¹ Force for Good の理念を広げ、活動を推進するためにニュー スキン ジャパンのトップリーダーで構成。

*² 食品購入代と配送料代 50 万円×12 ヶ月分。

ニュー スキン ジャパンは、「人々がより豊かになるための力となる」という企業理念に基づいて、支援団体とコラボレートしながら、「Force for Good ～子どもたちのために、より良い世界を創る～」という社会貢献活動を行っています。

2006 年よりスタートした「ニュー スキン ジャパン Force for Good 基金」は、ディストリビューターや社員からの寄付で成り立っています。この度、プロジェクト名を「Children's Brighter Future ～子どもたちの明るい未来を創る～」に統一し、より多くの子どもの笑顔をつくるための支援活動を強化・促進してまいります。

首都圏および東北地方の児童養護施設の子どもたちへ送る
食品の箱詰め作業風景



参加者全員で



作業風景と食品パッケージ